

【令和7年度 子どもミーティング(拝志小学校)】



開催日時: 令和7年10月10日 金曜日
10:30～11:15
場所: 拝志小学校
参加者数: 5・6年生 29人

ご意見・ご質問への回答一覧表

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
①	南海トラフ地震に備えて、学校だけではなく、高齢者施設の耐震化を促したり、体が不自由な人がすぐ避難できるように、近くに避難所を増やすのはどうか。	対応済	南海トラフ地震が発生すれば、指定避難所だけでは対応できないため、市内の公園に車で避難していただくことも想定されます。また、学校施設や公民館といった指定避難所以外に、各地域の集会所等を、申請によって届出避難所として登録するなど対象を拡大しています。	危機管理課 (089-964-4483)
②	色々な人と関わることで、仲良くなったりするので、子どもから高齢者までが楽しく行える交流イベントを行うのはどうか。	対応済	市では、子どもと親、祖父母の3世代の交流ができるスポーツ大会など、誰もが参加できるような事業を実施していますので、皆さんも積極的に参加してみてください。	生涯学習課 (089-964-1500)
③	災害が起きた時、避難所には外国人の人や色んな人が避難してくると思うので、どこに何があるか分かるように地図やポスターを作るのはどうか。	検討中	市では、洪水ハザードマップと防災マップを作成し、外国人を含めた市民全員に配布しています。こういう情報を色々な言語で表現する多言語化については、対応できていないため、これから検討を進めます。	危機管理課 (089-964-4483)
④	自由に勉強できる場所があれば、やる気が出ると思うので、放課後に勉強できる場所を作るのはどうか。	対応済	市では、放課後児童クラブという勉強や遊びの場を提供しているほか、図書館や公民館のフリースペースでも勉強することができます。色々な場所がありますので、ぜひ利用してください。	生涯学習課 (089-964-1500)
				保育幼稚園課 (089-964-4484)
⑤	親戚が救急車を利用した時、遠くの松山の病院に行くことになり、しんどかったと言っていた。なぜ救急車の行き先が松山市の病院なのか。	対応済	救急車の行き先は、病院の役割と、患者さんの体の状態によって変わります。愛大病院のような大きな病院は、命に関わるような病気やケガをした人を助ける役割があるため、全ての人を受け入れていると、医師や看護師が足りず、助かる命を助けられなくなります。そのため、すぐには命の危険がない人は、365日24時間いつでもみてくれる救急病院へ行きます。家から遠い病院だと大変だと思いますが、救急隊が患者さんの体の状態をみて、一番最適な治療が受けられる病院へ行くようになっています。	警防課 (089-964-5217)
⑥	市内には野良犬が多いので、罠がたくさんあれば良いと思う。野良犬を捕まえる罠は、どこにいくつぐらいあるか。	その他	市には、野良犬を捕獲するための箱罠が、約15個あります。これは、土地の所有者に許可をもらって、市内各所に設置しています。	環境保全課 (089-964-4415)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
⑦	魅力のある図書館や遊んだり運動できる公園を近くに増やしてほしい。	検討中	市では、重信川沿いに大きな公園を造っています。少し距離がありますが、完成したらぜひ遊びに来てください。また、学校の図書室や移動図書館車両も利用して本を借りてもらえればと思います。図書館については、もう少し使いやすくなるように、担当課と協議していきます。	生涯学習課 (089-964-1500)
				都市整備課 (089-964-4412)
⑧	池や川に外来生物のブラックバス等がいるが、市民が協力して捕まえることはできないか。	その他	外来生物等には、天敵がないため増えるのが早く、日本の生態系を壊すことが大きな問題となっています。日本の在来種を守るため、国や県、市が協力して対応していきたいと思います。また、外来生物等を見つけた時には、情報提供をお願いします。	

※タウンミーティングでのご意見等のうち、特定の個人または団体等の誹謗、中傷、営利に関わる内容や市政に関係のない内容については、掲載しておりません。